

国際地域看護研究会

Society for the study of Global Community Nursing

20周年

20th Anniversary

記念シンポジウム

「国際地域看護研究会の歩みとこれから」

国際地域看護研究会は、国際的な看護・保健活動に関する研究・教育・実践分野で活動する会員が、自由に意見を交換し、親交を深めることにより、国際看護学の進歩に貢献することを目的として、2001年5月に発足しました。

この度、発足20年を記念して国際看護の未来を語るシンポジウムを開催することに致しました。ご関心のある方は、ぜひご参加ください！



日 時

2021年 12月19日 日

第1部 13:00-14:20

第2部 14:30-15:30

13時～15時30分

開催方法

オンライン(zoom)

事前申し込み制 【締め切り 11月30日(火)】

参加申込者に、接続URLを送付します。

参加者

国際地域看護研究会会員（現・旧）

国際保健・看護に関心のある方（学部生も大歓迎）

参加費

無 料

お申し込みフォーム

<https://forms.gle/YczSoWqvi46ofDMTA>

お問い合わせ先

20周年記念シンポジウム運営事務局

20周年記念シンポジウム
担当メールアドレス

gchn20symposium@gmail.com



プログラム

20th Anniversary

第1部

13時～14時20分

国際地域看護研究会のこれまで

- ・森口育子 兵庫県立大学名誉教授、日本国際保健医療学会監事
- ・李 錦純 関西医科大学看護学部准教授
- ・梅田麻希 兵庫県立大学地域ケア開発研究所教授

特別講演

「国際地域看護研究会との思い出とこれからの国際看護に期待すること」

- ・中村安秀先生 日本WHO協会理事長



20th Anniversary

第2部

14時30分～15時30分

これからの国際看護を考えるグループセッション

以下のようなテーマについて小さなグループを作り、お互いの関心やアイディアを交換するセッションです。関心のあるテーマについては、事前申し込みの際にアンケートを取ります。

テーマ例

集まれ学生（国際看護に関心のある学生と繋がろう！）

母子保健

健康づくり

メンタルヘルス

災害

感染症

日本に暮らす外国人

難民

開発と健康

様々な国での看護（看護制度やキャリアについて）など



国際地域看護研究会のご紹介

国際地域看護研究会には、開発途上国における健康支援や在日外国人・難民の健康支援、国外での看護実践など、国内外を問わず、様々なフィールドで活動している研究者、学生、実践家が参加しています。定期的に研究会を開催し、研究・教育・実践に関わる報告や情報交換、交流を精力的に行ってていますので、ぜひご参加ください。定例会のスケジュール等は研究会HPでお知らせしています。[こちら→ https://gchn.jp](https://gchn.jp)